

展示会出展のスケジュール



日程：10月30日(水)～11月1日(金) 10時～17時
場所：東京ビックサイト・東2・3ホール(東京国際展示場)



工場の設備管理・保全技術に関する国内唯一の専門展示会第37回メンテナンス・テクノショー



メンテナンス・テクノショーとはどんな展示会ですか？

メンテナンス・テクノショーは、今回で第37回を迎える歴史のある、設備の維持管理を対象にした国内唯一の展示会です。設備の安全・安心・安定に注目が高まっている昨今、国内外の関係者が多数来場する展示会です。



どのような製品・サービスが出展しますか？

予防保全・設備管理、モニタリング・診断、メンテナンスサービス、補修・交換材料、安全・防災、エネルギー・環境、メンテナンス、労働環境改善に関する製品やサービスが出展します。

御社担当の一カ月



小島 和彦

皆さん こんにちは 小島です。
我が家は共働きで、妻は仕事を終えると家族の夕食をどうするか私にTELがあります。先日妻の仕事が遅くてかかった時、さすがに簡単に作れるもので勘弁してほしいとのことで、協議して焼うどんに決定しました。家に帰ると長男が自分の分と私の分を皿に盛り付け用意してくれました。焼うどんを見るとほほ、真っ白で具が見当らぬ。長男はなにも語らず黙々と食べてました。念のため妻に具は？と確認したら、玉ねぎは入ってる。キャベツは買ってくるのを忘れたとのこと。私の隣では、大の麺類好きの長男が文句なく完食しました。

今月の目次

- ・ご挨拶 (千葉事業部長)
- ・会社名変更のご案内
- ・今月の特集 「展示会に出展したデモ機のご紹介」
- ・石崎製作所からの お知らせ 「展示会出展スケジュール」
- ・担当者の一カ月

◇社名一新・衣替え◇

この10月より新社名で新たなスタートをさせて頂くことになりました。1935年から続いたブランド力を継承し、更なる成長をお約束する意味でも心新たに身の引き締まる思いで取り組んで参りたいと思います。

10月と言えば「衣替え」の季節ですね。今年は気温が乱高下し、服装選びや体調管理が難しいとの街の声。美味しいものをたくさん頂いて秋バテしないように冬に向けて準備したいものです。

さて、管材業界で少しずつ知名度が上がってきた「グランドフートバルブSG」。地上でメンテナンスが可能だけでなく、イージーメンテで省エネ可能となればお客様のお悩みを解決できる唯一のバルブであると確信しております。すでにお使い頂いているお客様は「定期的にメンテ⇒部品交換が可能」のメリットを体感して頂いております。ご予約案件へのご対応はお早めをお願い致します。

いつもご愛顧頂きありがとうございます。



バルブ事業部長
千葉 和典



石崎製作所、新社名を「イシザキ」へ

ishizaki

見えないノゾミをカタチにする

逆止弁の専門メーカーである株式会社石崎製作所(本社・東京大田区)は、2013年10月1日より社名を変更し「株式会社イシザキ」とする。併せて本業の逆止弁事業を「スモレンスキ・バルブ事業部」と改称する。

社名変更と共に新ロゴマークを作成し、タグラインには「見えないノゾミをカタチにする」というお客さまへのお約束メッセージを配した。

スモレンスキ

move the standard

スモレンスキ・バルブ事業部では、3年前より技術開発体制を強化し、2013年4月より新製品「グランドフートバルブSG」の販売を開始。これまでにない、ステンレス製で圧倒的な低損失とイージーメンテナンス性を実現したフートバルブの商品リリースを実現している。

当社では「お客様の時間を大切にし、取引の大小にとらわれない公平で高品質の製品とサービスを提供する」を社内外に明確に発信するために社名変更など一連の変更を行いました。

今月は、展示会用に開発したフート仕様吸い上げ実演デモ機のご紹介です。

どどーんと発信！流体テクノロジー すごいぞ 日本 2013

2013年9月12日(木)～14日(土)にインテックス大阪で展示会を行いました。近日または今年度内に設置を計画している方々が、導入を前に製品のご確認で多数お越し頂きました。ブースでは、フート弁の不具合やスモレンスキフートバルブの特長などについて、デモ機を用いて動作原理・試運転要領を説明し、大変ご好評を頂きました。



展示ブースの様子



メンテナンス体験コーナー

～ご来場の方の記憶～

会場レポート

多数のご来場、誠にありがとうございました。

9月12日(木) 3,853人
9月13日(金) 5,776人
9月14日(土) 4,095人
総来場者数 13,724人
またお会いしましょう



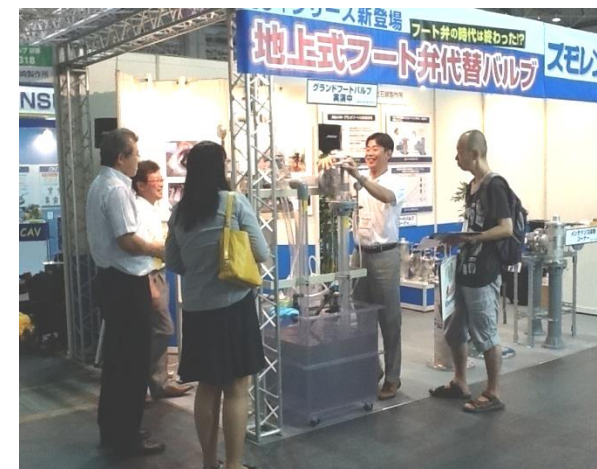
実演デモ機の内容について

ブースでは、スモレンスキフートバルブの性能・効果を、実際に透明配管で水を流したデモ機による“吸い上げ実演”を行いました。その内容についてご紹介いたします。

スモレンスキフートバルブのよくある質問①～③と真空ポンプを用いた呼び水についての実演を致しました。実演内容は下記の①～④となります。

- ① バルブから水槽までの呼び水が出来ないけど、ちゃんと吸い上がるの？
→ ポンプ側より呼び水を行いながら、実際に通水に至るまでの手順の説明。可視化された配管なので配管内の水の動きを直接、体感して頂きました。
- ② 一度吸い上げたら落水しないのは、ホント？
→ バルブのフタをあげ、実際に手で触って頂き、弁体が止水している状況を体感して頂きました。
- ③ フート弁よりメンテナンスがしやすいのは、ホント？
→ 実際にバルブ内の部品を取り出し、再組み立てをして体感して頂きました。
- ④ 真空ポンプと減圧口を用いて、バルブから水槽までの呼び水について
→ 小型の真空ポンプで、実際に水槽から水が吸い上がるのを見て頂きました。

実際に実演デモ機にてご協力頂きましたご来場のお客様へ御礼申し上げます。



実演デモ機の様子1



実演デモ機の様子2

弊社のブースにご来場頂きましたお客様へ

この度は弊社のブースにお越し頂きましてありがとうございました。ブースでは、「フート弁の復旧に非常に時間がかかり苦労したことがある」「フート弁作業が危険な為に作業者の事をいつも心配していた」等フート弁に係るご不安を持たれている方々にいろいろとお話を伺いました。今回展示したのは、お客様のフート弁に対するご苦労・ご不安を解消するために開発した“スモレンスキフートバルブ”です。フート弁でお困りの現場がございましたら、是非お気軽に相談ダイヤル(0120-1439-50)までご連絡をください。お待ちしております！